

令和3年1月8日

日進市長 近藤 裕貴 様

日進市環境まちづくり評価委員会  
会長 小林 敬幸

日進市環境基本計画年次報告について（答申）

令和2年10月15日付け2日環第505号で諮問のありました、「日進市環境基本計画年次報告」について、下記のとおり答申します。

#### 記

本委員会では、日進市環境基本計画（以下「計画」という。）の推進のため、各委員の専門的知見や経験に基づく多面的かつ客観的な視点から、計画に掲げる施策や事業の実施方法、事業効果、課題等の取組状況を検証、審議してまいりました。

令和元年度は長期目標における中間年度にあたりましたが、成果指標、進行管理指標ともに依然としていまだに達成されていない項目が見受けられます。引き続き、長期目標の最終年度（令和5年度）に向けて、様々な事業で改善や事業の見直しを含めた検討が必要と認めます。

また、その中で日進市総合計画のもと、SDGsの考え方を活用し、取り込むべき施策を各部局が連携し、また事業者や市民団体等とも連携・協働を進め、取組んでいくことが必要です。

市を先導し、既存事業の改善や新規事業の検討等、さらなる取組みを推進していただくことを望みます。

## 答申における付帯意見

今後、次の事項について適切な対応をとられたい。

- 1 日進市の最上位計画である総合計画を始めとし、まちづくりに関する各種計画との整合性を図りながら、環境基本計画の各施策を推進すること。
- 2 環境基本計画における成果指標や進行管理指標においても同様に、他の計画等との整合性を図ることで、より適切に評価できるように次期環境基本計画の見直しにおいても検討を行うこと。
- 3 環境基本計画年次報告書について、市民により分かりやすく提示できるように検討すること。
- 4 環境基本計画は幅広く他部署が関連する内容であるため、SDGsの考え方に基づいた市政運営全体を鑑み、横断的な管理を行うこと。